

# 東京地区大会

～ミニオリンピックや山城見学も～

7月29日から30日にかけて『高尾の森わくわくビレッジ』において深沢団、大田区団、目白台団、千代田区団、杉並団が参加し第18回東京地区大会を開催しました。



一日目の午後に各団が集合しその後、宿舎前の広場で開会式を行いました。東京地区連盟藤田光信会長挨拶で始まり班編成等を行い各班の部屋に移動し次の日に行う競技練習及びキャンプファイヤースタンス練習を行い一日目は終了。

二日目は教育級、初等級以上の手旗・ロープ競技個人及び手旗・ロープ競技団体競技を行いみな日頃の成果を発揮しようと臨んでいました。また、手旗団体が準指導員がオープン参加し団員と競いあいました。

そのあとは、オリンピックイヤーにちなんで、ひしゃく等を使い「うまい棒」をすくうスプーンリレーやビーチボールトンネルなどのミニオリンピックを行いました。競技終了後なので団員はとてもしらックスして楽しんでいる様子でした。

夕食後、高尾山から降りて来た「大天狗」に扮した指導者が火の神となり、井桁に組んだ薪に点火しキャンプファイヤーが始まり各班のスタンプやレクを行い、盛りだくさんの一日が終了。

三日目は戦国末期に築かれた八王子城址跡に行き、ボランティアガイドの方々による築城や城域の構造等を丁寧に説明して頂き普段はあまり行かない山城を見学しました。参加者は説明に聞きっていました。

閉会式は藤田東京地区連盟会長の挨拶後、競技担当の御厨指導員から競技の総評、賞状の授与、ミニオリンピックの結果発表・表彰を行い地区大会が終了しました。

(東京地区連盟事務局長 石倉芳明)

